

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 5 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の住民の方にホームの存在を認識してもらい、利用者の生活について理解を深めていただく取組みを行うことで、利用者が地域に根ざして暮らしていけるような双方向の交流が行われるよう期待したい。	ホームからの情報発信だけではなく、地域の行事などに積極的に参加し、地域の中の一戸の住まいとしての地域参加、地域交流を目指す。		12ヶ月
2	35	いざという時に利用者を安全確実に避難誘導できるように火災以外にも自然災害を想定した避難訓練を行うことが望まれる。	今年度は6月に消防立会の防災避難訓練を予定しているが、そこで自然災害を想定した避難訓練を実施し、消防に意見、指導をいただき自主訓練やマニュアル作成につなげていく。		2ヶ月
3	33	家族の意向があった場合、本人と家族が安心して納得した最期を迎えられることや職員の支援に対する不安を取り除く為に、看取りに関する研修や勉強会を行うなど、事業所における看取りの体制を整えていくことが望まれる。	看取りについての外部研修に職員を選定し参加させ、その後施設内の勉強会を実施する。また、現状の重要事項説明に記載している、看取りについての内容を再度、職員に教育を行う。		6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。